

なごみ

仙台市立仙台青陵中等教育学校
第4学年通信 No.3
R3. 4. 27 (火)

「4年生になって」作文紹介①

生徒が「4年生になって」という内容で作文を書きました。自分としての決意が伝わってくる内容です。ご紹介します。

1組

ついに高校生になった。青陵に入学したとき、憧れの存在だった後期生になった。後期課程の生活はとても楽しみであるが、不安で緊張している。

昨年度の尚志式で後期課程についての説明があった。義務教育だった前期課程とは様々なことで変化すること、大学入試はすぐそこまで迫ってきているということなどを知ることができた。これからどのように生活したらよいか心配だ。しかし、焦らずに視野を広くしてたくさんのことに対応できるようにになりたい。

学習面では、これまでよりも科目数が圧倒的に増える。授業内容も専門的になってくる。そのため、より効率的な勉強をして時間を無駄にしないようにする必要がある。自分の得意科目と苦手科目を改めて把握し、自分が何を勉強するべきなのかを明確にしていきたい。また、分からない問題があれば、積極的に質問をするということを心掛けていきたいと思う。分からない問題は自分で解決しようとして、時間を無駄にしてしまったことが何度かあったため、これからは「誰かに聞く」ということを意識したい。

部活動では、昨年の夏頃から後期の先輩と活動をしていて、後期の雰囲気にも慣れてきた。活動時間も増えたため、充実した活動ができるようにしていきたい。

これから、後期課程の生活が始まるが、常に目標をもち、新たなことに挑戦することができる一年間にしたいと思う。そして、自分の夢に向かって、日々努力することを大切にしていきたい。

2組

まず、後期になって学習面で頑張りたいことの一つ目が予習と復習を欠かさないことです。前期の学習と先輩方や先生方のお話を参考にして、予習と復習が成績の向上には重要になると分かったからです。二つ目に頑張りたいことは、分からないを作らないことです。新しく始まる学習がたくさんあるので、どの学習においても分からないことはその単元のうちに解決して、まとめのノートを作るといったような対策をきちんとしたいと思いました。

次に、部活動で頑張りたいことです。部活動はバドミントン部に所属して四年目になるので、部活外でもバドミンントンの技術の向上に努めたり、私自身が抱える体力についての課題をクリアするために練習に負荷をかけて挑戦したりなど、向上心をもって活動したいと思います。試合をしたときに、チームの役に立って活躍できるような選手になれるように、努力を積み重ねたいです。

最後に、生活面で私が頑張りたいことです。一つ目は、感謝の心を忘れずに生活することです。例えば、親にお弁当を作ってもらったことを当たり前だと思わずに、感謝の気持ちを伝えるようにしたり、自分でもお弁当を作るようにしたりしたいと思います。二つ目は、自己管理です。前期の頃からスケジュール帳を活用して、自己管理を怠らないようにしていました。後期の生活が始まってまだ数日ですが、予定や計画を自分で管理し把握して、準備することの難しさ、大切さを感じたので自己管理を頑張ろうと思いました。

変わらないこともある中で、変わったことへの対応に試行錯誤しながら頑張りたいです。